

福岡県宗像市

市民サービス協働化提案制度について

まちづくりの主人公は市民、そんな市民一人ひとりの声が計画や条例に反映されることが必要である。そのため、条例で市民が意見述べる機会を保障し、市民の意見が的確を反映させることが大切である。

自分が住んでいる地域をもっと住みやすくしたい!

自分が得意なことをまちづくりに生かしたい!

自分の意見をもっとまちづくりに反映させたい!

市民の声を聞いて、市民自らが主役となるような条例制定が必要では
別紙資料 1

豊後高田市

定住促進について

空き家の活用——空き家バンクへの登録

移住を希望される方への橋渡しを行っている

空き家リフォーム事業

充実した補助金制度

空き家バンクー毎年30軒以上の新規登録がある

住宅団地の整備

新婚さん応援住宅、定住促進空き家活用住宅

子育て支援住宅——保育園、小、中、高校が徒歩圏内にある

田舎暮らし体験——移住したい家族に農家民泊の斡旋

教育支援、子育て支援では全国トップレベルの支援を実施している

さまざまな支援を実施しているが、財源はふるさと納税を活用しているとのこと

こんごは財源の確保対策が課題である。

豊後高田市への移住者が多く近隣市では人口減少がおきているとの話もある

佐賀県鳥栖市

償却資産の申告と課税納税について

鳥栖市は、JR、国道、高速自動車道の分岐点で九州陸路交通の要衝としての立地特性をもっており、鳥栖ジャンクションは九州の南北走る九州縦貫道路と九州横断自動車路が交差する九州のクロスロードとなっている。

別紙資料参照

償却資産課税にたいする課題

- 1 固定資産税の中に償却資産があることが納税義務者にあまり認知されていない
- 2 市報やHPで情報発信は行っているが、市民等へ更なる周知を図るため、広報紙等の改善が必要
- 3 償却資産の担当職員が土地又は家屋の評価及び賦課業務を兼任しているため、新規捕捉及び未申告への督促が不十分である。

以上のような課題をあげてあるがこの事は、本市にも言えることである

公平、適正な課税という前提のもと担当者だけでなく全庁あげて取り組まないと徴収業務大変だと思ふ・まず納税義務者への説明会を開催し理解を深めてほしい。